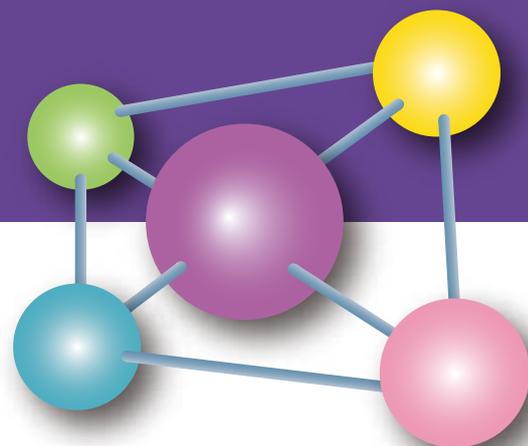


京都女子大学
地域連携研究センター

Working
with the **C**ommunities,
Government and **E**nterprises



The Research Center of
Community Partnerships

ご挨拶

京都女子大学地域連携研究センター
センター長 竹安 栄子



本学は、「京女」の名で長年にわたり京都の市民に親しまれ、京都に溶け込み、京都とともに歩んできた大学です。特に京都における女性教育の先駆者として、今日に至るまで京都女性の心を紡ぐ「心の学園」として地域に貢献してきました。

20世紀後半からの少子高齢化の進行、さらに人口減少という日本社会の人口構造の急激な変化によって、地域社会は現在、新たなガバナンスの構築の必要性に直面しています。従来型の官主導による地域社会の運営から、地域の全ての構成員が運営に参画して問題解決に向け協働する社会を構築することが求められています。大学も地域社会の一員として、市民、行政、企業と手を携えて、その資源を活用して地域社会の課題解決に貢献していかなければなりません。またこれまでの男性中心から女性や若者・子どもも参画した地域社会の運営方法を構築するための研究と実践も女子大学が果たすべき重要な役割であると考えます。

京都女子大学では教員、学生、大学・学園の全てのレベルで、東山区を中心とした京都市をはじめ多くの地域において市民、行政、地域の諸機関・組織、さらには企業と連携して多様な連携事業が展開され、多くの成果を上げてきました。これら活動を組織化し、統合するとともに大学としての地域連携の方向性を構築するための機関として、2015年10月に京都女子大学地域連携研究センターを設置しました。

2016年からは企業による寄附講義も始まりしました。さらに2016年9月には京都市「学まち連携大学」促進事業に採択され、2017年度に全学部生が履修できる共通領域の中に連携活動科目「女性地域リーダー養成プログラム」を開設しました。連携活動を教育課程の中に取り込み、体系的な学びとして京都女子大学の教育に活かすことを目的としています。多様な連携活動の実践を通して、諸課題を女性の視点で発見し、自ら解決する実践力と組織力を備えた女性人材の養成をめざしています。

これまで取り組みが遅れていた他大学との連携も徐々に展開しています。2016年には奈良女子大学、2017年奈良先端科学技術大学院大学、2018年には京都府立医科大学と連携協定を締結し、教育や研究での交流が始まっています。

今後も地域連携研究センターが中核となって、京都女子大学の物的・人的・知的資源を活用し、豊かな地域社会の創生に積極的に貢献していく所存です。皆さまのご協力、ご支援を賜りますようお願いいたします。

地域 (京都府・京都市・東山区)

- 祇園新橋景観づくり協議会
- 東山南部地域活性化委員会
- 弥栄自治連合会
- NPO 法人京都景観フォーラム



履修証明プログラム



連携先: 東山南部地域活性化委員会
「太閤まつり」参加

地域文化・産業の継承・
育成活動への様々な形の協力

地域連携講座・
産学連携講座の開設・運営

地域連携活動・
産学連携活動への参画

公開講座・生涯学習講座・
履修証明プログラムの提供

地域連携講座への協力
学生・教員の地域関連
研究への協力



地域連携研究センター 女性地域リーダーの養成

地域・企業及び官公庁・他大学及び研究機関との共同研究・協働活動・情報交換・人材交流により、地域の女性リーダーとなるべき人材を養成する

京女ラウンドテーブル
(京都ネットワーク協議会)

新製品・サービス・課題解決の手段・
技術の共同研究・共同開発

共同研究・協働活動を通して、
人的、知的資源の交流

京都市
「学まち連携大学促進事業」
への参画



連携先: 祇園新橋景観づくり協議会
「景観保全キャンペーン」



連携先: 京都刑務所
木工デザイン案提供



連携先: 京都市中央卸売市場
イベント参加

企業・自治体

- 朝日新聞
- 大阪ガス
- 三井住友銀行
- ハイアット
- 野村證券
- 阪急電鉄
- 招徳酒造
- 齊藤酒造
- ムーンバット
- 東山区役所
- 京都刑務所
- 京都府警察本部
- 東山消防署
- 京都市中央卸売市場等



連携先: 東山警察署
「交通安全啓発イベント」



連携先: 招徳酒造
「酒造り体験」



連携先: 阪急電鉄
「阪急京都線高架下事業提案」

教員・学生

- 連携活動入門
- 地域連携講座
- 産学連携講座
- 連携課題研究



自治体担当者による
寄附講義



野村證券による寄附講義



阪急電鉄による寄附講義



京都府立医科大学との
連携協定



奈良女子大学との合同シンポジウム



奈良先端科学技術大学院大学
との連携協定

他大学・研究機関

- 奈良女子大学
- 奈良先端科学技術大学院大学
- 京都府立医科大学
- 京都アメリカ大学コンソーシアム



京都アメリカ大学コンソーシアム:
アイビーリーグからの留学生の教育に
20年以上携わっている機関

「学まち連携大学促進事業」への取り組み

学内公募を行い、地域の自治体及び機関、企業等と連携し、様々なプロジェクトを立ち上げ、活動しています。

- 馬町空襲の歴史を学び語り継ぐ取り組み(2017年度～)
- 京都刑務所「矯正展」における造形ワークショップ“ワクワク工作キャラバン”(2017年度～)
- 「祇園祭ミニチュア鉾」修復プロジェクト(2018年度 新規)
- 京都の伝統染織産業と人の輪をつなぐネットワーク(2018年度 新規)
- 東山区における自主防災活動と町内会運営の実態に関する実証的研究(2017年度～)
- 「祇園新橋に生きる女性たち」聞き書きプロジェクト(2017年度～)
- 福祉施設の高い技術と地域の特性を活かした商品共同開発および情報発信(2018年度 新規)
- 小学生プログラミングコンテスト(2017年度～)

女性地域リーダー養成プログラム

京都女子大学では、地域連携研究センター主導のもと、女性地域リーダーとなるべき資質を持った人材の養成をめざし、「連携活動入門」「地域連携講座」「産学連携講座」「連携課題研究」等のプログラムを実施しています。

科目名	講座概要
連携活動入門	連携活動に従事するにあたって、知っておくべき基礎的な事項や身につけておくべき倫理事項、さらに多様な連携活動の実態について講義する。
地域連携講座B1 (地方自治体の取り組みを学ぶ)	大学が就職協定を締結している行政の担当者から各県の現状と施策を学び、地域社会の担い手として女性が果たす重要性を理解する。11県の自治体担当者が授業を担当。
地域連携講座B2 (京都の社会と連携活動)	行政や企業、各種組織の実務担当者をゲストスピーカーとし、各分野からみた京都の社会や産業の実態を講じてもらうオムニバス形式の授業。
産学連携講座A1(三井住友銀行) (持続可能な社会の実現を果たす民間金融機関の役割)	三井住友銀行とそのグループ会社での事業内容を素材に、その仕組みを解説しつつ今後の社会生活や資産形成に必要な知識を習得する。
産学連携講座A2(野村證券) (基礎知識としくみの理解)	激変する日本の資本市場の全容と投資のリスク&リターンを考え方、株式投資・債券投資・ポートフォリオ運用・外国為替相場など証券投資における重要テーマを解説する。
産学連携講座A3(阪急電鉄) (民営鉄道事業と地域社会)	阪急電鉄グループの事業内容を素材に、地域や市民生活にどのように関わり、その発展に寄与してきたかを解説する。
産学連携講座B1(朝日新聞大阪本社) (新聞を通じて現代社会の諸問題の理解を深める)	現役の新聞記者が様々な社会問題をテーマに複数回講義する。また、当日の新聞を使って社会の問題を考える。学生は各々の意見を小論文として提出し、講師が添削する。
産学連携講座B2(大阪ガス) (エネルギーを通して見る社会変化と環境対策)	ガス・電気の基礎知識、国のエネルギー施策、時代背景等について解説しながら、身近なエネルギーから環境問題、社会情勢について考える機会とする。
産学連携講座B3 (女性が働くということ・働く者の権利を学ぶ)	労働組合や企業、各種組織の実務担当者をゲストスピーカーとして招き、それぞれの分野からみた働くことに必要な基礎知識について学ぶ、オムニバス形式の授業。
連携課題研究	本授業では、受講生が地域社会の担い手となることを想定し、地域で様々な仕事や活動を行う上で、必要となる社会との関わり方や、地域の情報を収集・整理・編集して正確に発信する技術を身につけることを目指す。
連携課題研究(京都信用金庫)	京都で活躍する女性起業家との対話や、事業の見学・体験といった場を通して「京都で創業するうえでの課題」を発見し、「創業しやすい京都」とはどのようなものかを考察する。

本学への主な交通機関

JR・近鉄「京都」駅から

市バス206・208系統または100系統で約10分、「東山七条」で下車し、東へ徒歩約5分。
(バス乗り場 ≫ マップ内 C)

京都駅八条口から

プリンセスラインバスで約10分、「京都女子大学前」で下車。(バス乗り場 ≫ マップ内 A)

阪急「河原町」駅から

1番出口から、徒歩約5分で京阪「祇園四条」駅へ、京阪「七条」駅で下車し、東へ徒歩約15分。
6番出口から、市バス207系統で約15分、「東山七条」で下車し、東へ徒歩約5分。
(バス乗り場 ≫ マップ内 D)

2番出口から、河原町通を南へ約80m、プリンセスラインバスで約15分、「京都女子大学前」で下車。(バス乗り場 ≫ マップ内 B)

京阪「七条」駅から 東へ徒歩約15分。

京都女子大学との連携を希望される場合は地域連携研究センターまで



京都女子大学
地域連携研究センター
〒605-8501京都市東山区今熊野北日吉町35
TEL075-531-7080 FAX075-531-7064
Mail: r-suishin@kyoto-wu.ac.jp
URL: http://rccp.kyoto-wu.ac.jp

